

高・家庭 1

※印のところは記入しない

受検番号	
------	--

氏名	
----	--

※	
---	--

切り取らないこと

令和7年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

※

高等学校 家庭 解答例

14点	(1)	① 2	② 実践力	③ 生活文化
		④ 契約	⑤ 消費者保護	
	(2)	学校や地域の生活の中から課題を見いだし、課題解決を目指してグループで主体的に計画を立てて実践する問題解決的な学習活動		
	(3)	イ		

16点	(1)	①界面活性剤	②タンパク質や脂質を分解する		
		③ア 乳化	イ 分散	I 布は浮いている	II 布はしづむ
	(2)	①暑いときは涼しい素材で襟や袖が開放的なデザインを着る 寒いときは重ね着をする 等			
		②過剰の水や洗剤を使用しない		乾燥機に頼らない工夫をする 等	
		③回収した材料をもとの原料に戻し再度原料とする循環型システム			
		④環境に配慮した素材や生産方法を用いて作られた被服や、労働者が安全で健康を損なわず、適正な賃金で働き、そこで作られた被服を身に着けること。等			

21点	(1)	X 脂溶性ビタミン	Y 水溶性ビタミン	
		名称	働き	欠乏症
		① ビタミンA	視力調節	夜盲症
		② ビタミンK	血液凝固	血液凝固不良
		③ ビタミンB ₁	糖質の代謝に関係	脚気
		④ ビタミンB ₂	皮膚・粘膜の保護	口内炎
	(2)	⑤ ビタミンC	結合組織の健全化	壊血病
		ア		
		① ×	② ○	③ ×
		④ ○	⑤ ×	
	(4)	①ア 気泡性		イ 乳化性
		②卵の黄身と白身のタンパク質が固まる温度の差を利用している 等		
		③肉・魚を切ったら洗って熱湯をかけておく		
		④鍋に水と昆布を入れて30分以上つけておく。火にかけ、沸騰直前に昆布を取り出す。かつお節を加え、沸騰したら火を止めてこす。		

(裏面に続く)

高・家庭 2

4 13点	(1) 女性の労働力率は、出産育児に当たる年代に一旦低下し、子育てが落ち着いた時期に再び上昇する。	
	(2) 男女共同参画社会基本法	
	(3) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるという考え方	
	(4) ワーク・ライフ・バランス	
	(5) 年間指導計画に位置付けて実施すること 学習活動は、計画、実行、反省・評価の流れに基づいて行う	

5 17点	(1)	① 新生児期	② 生理的体重減少	③ 生理的黄疸
		④ 原始反射	⑤ 3	⑥ 6
	(2)	乳幼児の胃は入り口（噴門）が未発達なので母乳等を吐きやすい		
	(3)	近くでそれぞれの遊びをしているがお互いに関係しない状態		
	(4)	① 時間	②運動能力の低下	感情表現の減少

6 19点	(1)	(ア)	①家族の中で高齢者が高齢者を介護すること ②認知症患者どうしが介護すること	
		(イ)	進学や就職の機会を逸し、自身の生活基盤を確立できない 等	
		(ウ)	高齢者虐待防止法	
		(エ)	地域の施設（公民館など）で週に1回高齢者を招いてイベントを開催する。 高齢者見守り隊を組織し、月に一度高齢者宅を訪問する。	
		(2)	特徴 日本の大人口に占める65歳以上の比率は増えている。一方、少子化の進行により1980年以降0～14歳の年少人口はゆるやかに減少している。等 問題 少子高齢化によって人口構成がアンバランスになり、高齢者の経済生活を支える年金制度の維持や介護の担い手不足が問題視されている 等	
	(3)	① イ		
		②新しいことを学習したり、新しい環境に適応したりする能力		
		③経験と結びついた判断力、理解力などの能力		
	(4)	麻痺のない右腕から袖を抜く。次に麻痺している左腕の方を脱がせる		